

番組審議会

第683回

2024年6月17日

■ 審議会の構成

委員総数 10名
委員長 音 好 宏
副委員長 江 澤 佐知子
委 員 尾 縣 貢 萱 野 稔 人
喜田村 洋 一 田 中 東 子
洞 口 依 子 長 嶋 有
水無田 気 流 目加田 説 子

TBSテレビ 佐々木 社 長
龍 宝 取締役
井 田 取締役
三 城 コンテンツ戦略局長
佐 藤 情報制作局長
秋 山 チーフプロデューサー
山 端 番組プロデューサー
中 田 編成考査局長
菊 カスタマーサクセス部長
市 川 番組審議会事務局長

■ 議事概要

(1) 審議事項

1) 「サンデージャポン」

5月12日（日）09:58～11:22放送分について

2) その他

(2) 事務局報告事項

- 1) 視聴者からの声について
- 2) 次回審議会の議題及び日程について

【委員の主な意見】（「サンデージャポン」について）

- やわらかく伝えることによって普段ニュースを積極的には見ない層にも、重要なメッセージを入れつつ、誰もが見やすい番組づくりを心がけている。
- 若い人が興味を持ちづらい問題について、本格的な解説と同時に視聴者の素直な疑問も入り込むという点では非常にバランスを感じた。
- 「子持ち様」の問題は取り上げたのはよいが、取り上げ方に問題があり
どうして分断してしまうのか、もう少し踏み込んでいくと面白いと思う。
- 日曜の朝「サンデーモーニング」に続いて、非常にコントラストがある番組が続いて放送されていることが面白い。爆笑問題の太田さんの独自のコメントに期待する気持ちがあるが、今回はちょっと残念だった。
- 番組全体が年とったなという印象、昔のような勢いがなくなっていると感じた。
それぞれのコーナーでゲストが出てきて解説をしているが、若い人たちが見たいものと違うのではないか。
- 爆笑問題の進行が肝だと思う。田中さんの堅実な進行とコメント、太田さんの辛辣なコメントも面白いし、時にはひやっとしつつ、太田さんのボケは絶妙だと思う。
- 生放送ゆえの緊張感とスタジオのゲストの和み感が絶妙なバランスの上に成り立っているからこそ23年間も続いた長寿番組で安定性も感じられる。
- 爆笑問題の見事な進行もこの番組を盛り上げる大事な要素になっていると思う。

□以前と違って、いつのまにかスタジオの段差がなくなり、カメラが寄らないと今、誰がしゃべっているだとか、全体的に見づらい印象を受けた。

□ビビッドな色使いなど昔の週刊誌をリアルに読んでいるような番組でそのカラーが強力で、エネルギッシュな非常に強いパワーを発している印象を持った。

□選んでいるトピックスが、懐かしさと同時に、昔非常に印象的だった話題がひょこっと出てくる感じがよい刺激になった。

□この番組のよさは、バラエティ目線で世相を斬り、時事問題、時事ネタをジャーナリズムも含めて笑ってしまうところで、爆笑問題の二人の進行によってフライングぎみのコメントでもうまくバランスがとれていると思う。

TBSテレビでは番組審議会委員のご意見を真摯に受け止め、今後の番組内容の向上に活かしていく所存です。(番組審議会事務局)